

「もっと安心ちばエコ農産物」ダイコン(トンネル春どり)栽培暦

J Aいちかわ 船橋大根共販協議会 船橋地区もっと安心農産物生産グループ

1. 土作り

完熟堆肥を施用する。(1,500kg)堆肥の補助資材としてアヅミンを使用する。

2. 施肥 土壌診断にもとづく施肥量の遵守(化成肥料由来の窒素成分量7.5kg/10a以内)

	肥料名	保証成分(%)	施肥量
基肥	①スーパーマイルド086	10-8-6(有機態N6.1%)	140kg/10a
	②スーパーMMB有機	10-12-10(有機態N2.1%)	94kg/10a
	有機アグレット673特号	6-7-3(有機態N6.0%)	80kg/10a
	マルチサポート1号	水溶性苦土15% マンガン0.5% ホウ素0.2%	40kg/10a
	苦土重焼燐	0-35-0 苦土4.5	40kg/10a
	苦土セルカ2号	(カキ殻100%の有機石灰)	60kg/10a

※ 有機アグレット673特号は、①または②の施肥で窒素量が不足の場合施用する。

3. 防除 農薬使用成分回数は4回までです。下記の防除暦薬剤から選択する。

(ス^レノエス顆粒水和剤、ゼンターリ顆粒水和剤、Zボルドーは化学合成農薬に含まれない。)

(薬剤名後()内数字は、化学合成農薬成分数を示す。)

月	管理作業	病害虫に発生	薬剤名	希釈倍数・処理量	対象病害虫	備考 (耕種的防除の実施等)		
12月中旬	↑ 播種 ↓					黒班細菌病・軟腐病の発生が予想される場合、Zボルドー水和剤(0)500倍を散布する。 コナガの発生が確認されたら発生初期にBT剤のエスマルクDF(0)・ゼンターリ顆粒水和剤(0)1,000倍(収穫前日まで)または、ス ^レ ノエス顆粒水和剤(0)2,500倍(収穫7日前3回)を散布する。		
12月下旬			フォース粒剤(1)	9kg/10a 播種時1回	キジ/ミハシ			
1月上旬			初サレシチュウ防除に ・D-D(1) (20kg/10aは種の10~15日前) または ・ネマトリンエース粒剤(1) (播種時20kg/10a)					
中旬								
下旬								
2月上旬								
中旬								
下旬								
3月上旬					ハチハチ乳剤(1)		2,000倍 収穫30日前1回以内	アブラムシ類 コガ/アムシ
中旬					アフーム乳剤(1)		1,000倍 収穫7日前3回以内	コガ/アムシ
下旬			プレバソフアブル5(1)	2,000倍 収穫前日3回以内	コガ			
4月上旬			ダントツ水溶剤(1)	2,000倍 収穫7日前2回以内	アブラムシ類			
中旬			ベネビアOD(1)	2,000倍 収穫前日3回以内	コガ/ヨトウムシ アブラムシ類 ハダニ/ハエ類			
下旬	↑ 収穫 ↓		プロフレアSC(1)	2,000倍 収穫前日3回以内	ちょう目/ハムシ シ専門剤	収穫後、作物残渣はきれいに処理して病害虫の発生源をなくす。		
5月上旬								
中旬								

☆みんなで守ろう生産基準